

国際交流員の活動日誌

vol.49



Information

市政だより英語ダイジェスト版を市役所、総合支所、保原駅、梁川駅で配布しています。

「オンライン大学教育」

Online College Education

4月は入学の月。大学に進む学生ならば、人生の階段で大事な一歩です。去年から感染症の影響でオンラインで授業をする大学が増えました。実家から引越して、新しい友達を作る事を楽しみにしていた学生にとって、全ての授業がオンラインになるのは期待外れかもしれません。僕も大学院のとき、オンライン授業を初めて受けることになった時は少しがっかりしました。教室での授業が大好きで、オンラインに興味が無

かったからです。

しかし、僕がいた成人教育学部ではオンラインで受ける必修授業がありました。担当教授の教え方は予想とは違っていました。僕たち学生は教科書や論文を読んだ後、授業のサイトで先生の質問に対し、自分の意見を書きます。他の学生や先生が書いた事にコメントする決まりだったので、SNSのようで楽しかったです。その方法で教科の内容をしっかりと勉強することができました。

教授は「オンライン授業が成人教育学の未来」と教えました。僕もそう思うようになりました。なぜなら、上手くすると教室での授業より効果的だからです。オンライン授業の学生はどこに住んでいても、何時でも参加できるので、より平等で、明るい未来の教育の一部です。

地域の魅力 ふる里再発見

しのぶやま 郷土の誇り 大相撲関取信夫山

～収蔵資料展から～

企画展 収蔵資料展

4/12月まで開催中
保原歴史文化資料館

伊達市保原歴史文化資料館では第3回企画展「収蔵資料展」を開催しています。保管資料の中から特色ある展示品を紹介いたします。

信夫山治貞は、本名を本間栄、大正14(1925)年に生まれ、伊達郡保原町出身で、小野川部屋へ入門し、15歳の昭和15(1940)年五月場所です。当初の四股名は本名と同じ本間です。昭和19(1944)年幕下入りを目前に召集され朝鮮半島北部で終戦を迎えました。苦勞してソウルまで逃れ、引揚船でなんとか博多港に帰りつきました。

昭和21(1946)年二月場所から吾妻山の四股名、昭和24(1949)年十月場所から信夫山と改名しました。最高位は東関脇(昭和33年九月場所、同年二月場所)となりました。



化粧まわし姿の信夫山

現役時代の体格は身長177センチ、体重109キログラム、得意手は「もろ差し、寄り」です。

優勝は幕下優勝一回、三段目優勝一回、幕内の三賞は殊勲賞一回、敢闘賞一回、技能賞六回です。

昭和35年九月場所を最後に引退しました。引退後は年寄・竹縄から同・山響を襲名しましたが、昭和40年(1965)九月に日本相撲協会を退職し、昭和52年(1977)年9月2日に逝去、享年52歳でした。

企画展では、信夫山が使用した「化粧まわし」「技能賞カップ」「写真パネル」「大相撲の雑誌」などを展示。郷土のヒーロー信夫山に想いを馳せて下さい。